

(2) 方 法

観測写真や天文雑誌などに掲載されている鮮明な画像を用いて、クレーターの外形を調べ、分類する。写真は月の南極付近を示している。下端の大きなクレーターはヘール・クレーターで、写真の範囲は320km×440kmである。

作業のすすめ方

- |   |  |
|---|--|
| ① クレーターに番号をつけ整理する。<br>観察対象のクレーターに整理番号をつける。          | ④ クレーターの分類<br>クレーターの特徵からA～E型のどれに相当するか調べ分類する。 |
| ② クレーターの大きさを求める。<br>クレーターの直径を測り、写真の大きさから実際の大きさを求める。 | ⑤ クレーターの成因<br>クレーターの特徵から成因を考える。              |
| ③ クレーターの外形<br>外形の特徵を記録する。                           |  |

(3) 結 果

それぞれの観察視点に従って、それらのクレーターを一覧表に記入して整理する。

(4) 考 察

月面での海の地域と陸の地域によってクレーターのタイプの分布に偏りがあるかどうか。また、南極と北極付近でどうか。資料を持ちよって比較するとおもしろい。

